

県代表の堂上蜂屋柿振興会 日本農業賞、知事に意欲



古田肇知事(中央)に堂上蜂屋柿を
贈呈する三輪宣彦会長(左)と岡田
忠敏会長＝県庁

第43回日本農業賞
(JA全中など主催)
の県代表に選ばれた美
濃加茂市堂上蜂屋柿振
興会の三輪宣彦会長
と、JA岐阜中央会の
岡田忠敏会長らが7
日、県庁を訪れ、古田
肇知事に県代表選定の
報告と意欲を語った。
同賞は、農業経営や
技術改革の発展に意欲

的に取り組む団体や個
人を表彰。振興会は昨
年11月の審査会で、集
団組織の部の代表とし
て選定され現在、全国
審査が行われ、来年3
月に表彰式がある。
同振興会は1977
年に設立。特産の高級
干し柿「堂上蜂屋柿」
を手掛ける。2012
年度は3〜12個入り6

478箱を出荷。新規
生産者を育成する「柿
塾」を開講している。

この日は、三輪会長
らが古田知事に取り組
みなどを報告し、堂上
蜂屋柿を手渡した。古
田知事は「岐阜ブラン
ドとして大事に守って
いただき、全国でも頑
張って」とエール。三
輪会長は「多くの人に
食べていただけるよう
会員を増やし普及に努
めたい」と話した。
(森川みどり)